

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「儲かるからではなく、世の中の役に立つからやる。」

創業者である石橋信夫が常に社員に語っていたこの言葉は、大和ハウスグループが事業を興すうえでの原点です。当社は、常に社会課題と向き合い、社会に貢献する事業(商品・サービスの開発・提供)を通じて成長を果たしてきました。SDGsの達成はこの考えを具体化したものであり、これまでも、そしてこれからもこの考えに基づいてサステナブルな社会の実現に貢献していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ○経済	大和ハウスグループでは、2050年までに温室効果ガス排出量ネットゼロへ挑戦。2030年までに2015年度比で50%削減(総量)を目指す。	・温室効果ガス排出量の削減 (2015年度比 売上高あたり) 2020年度実績:▲39.3% 2021年度目標:▲35% ・2024年度の目標は現在策定中ですが、2050年および2030年目標の達成を目指して、2020年度実績(総量)の▲24%を上回る削減に取り組みます。
○環境 ◎社会 ◎経済	大和ハウス工業では、育児との両立支援や女性活躍推進のため、管理職手前である主任職に就く女性社員を増やし、安定的に管理職を輩出するパイプラインを構築する。	女性主任職比率 2020年度実績:16.0%(681人) 2021年度目標:16.7% 2023年度目標:18.6%
○環境 ○社会 ○経済		

<パートナーシップ>

■阿蘇市と「移住及び定住並びに空き家に関する業務協定」を締結しました。今まで以上に阿蘇市と連携強化を図り、阿蘇の素晴らしさと魅力を全国に伝えてまいります。

[https://www.daiwahouse.co.jp/shinrin/blog/blog\\_detail.asp?bukken\\_id=aso&blog\\_id=1282](https://www.daiwahouse.co.jp/shinrin/blog/blog_detail.asp?bukken_id=aso&blog_id=1282)

■熊本地震において、災害公営住宅関係で弊社が関わりました市町村

・熊本市・宇城市・益城町・御船町・嘉島町

■地域共生活動(清掃活動への参加)、寄付金へのご協力等で、熊本南ロータリークラブ様と協働しています。

[http://www.kumamoto-southrc.org/new\\_generation.html](http://www.kumamoto-southrc.org/new_generation.html)

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 **(※更新の場合のみ。)**

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。